



# 隠岐汽船株式会社 SDGs宣言書

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、  
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年3月30日

隠岐汽船株式会社  
代表取締役 木下 典久

- ◆経営方針  
安全運航を第一に、人流・物流の安全輸送に努め、島の経済と産業・文化の振興に寄与する。
- ◆目指す姿  
環境・経済性を重視し、安全で効率的な運航を目指す。

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 労働時間の是正

過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取り組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。

#### <具体的な取り組み>

方針・社内規程の見直し（サービス残業の禁止、残業代の適切な支払、法定年次有給休暇の確実な取得）／働き方に関する社内委員会の設置／超過労働時間の削減／ノー残業デー・有給取得推進日の設置

— 関連ゴール —



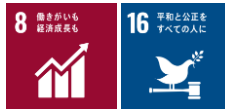
### 法令情報管理の徹底

業務に関わる新規法令の適用や法令の改正について、常に情報収集に努め、法令順守を徹底します。

#### <具体的な取り組み>

最新の法令の改正・新規制定の情報収集／弁護士等の外部専門家との連携／新規法令に関する外部研修への参加／法務・コンプライアンス担当の設置

— 関連ゴール —



### 地元人材の活用

雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進します。

#### <具体的な取り組み>

U・Iターン人材採用に向けた行政との連携／地域教育機関からのインターンシップの受け入れ／地元コミュニティとの交流会／雇用マッチングイベントへの参加

— 関連ゴール —



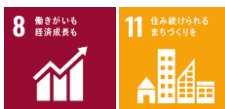
### シニア人材の活用

地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。

#### <具体的な取り組み>

高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定／再雇用のインセンティブ（福利厚生制度等）を明示／雇用マッチングイベントへの参加／シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承

— 関連ゴール —



### SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。  
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

